

# タンパク質繊維の銀染色制御方法の開発

## 【特徴】

銀溶液で、シルク・ウール(獣毛含む)系の繊維材料の発色を制御する技術を開発しました。バインダーを使用しないため、天然繊維の風合いを損ねることなく、銀による抗菌や抗カビ効果を得ることができます。

## 【活用が見込まれる分野・応用分野】

繊維製造分野、さらに医療分野への応用も期待されます。

## 【成果】

・銀染色による茶系の着色汚染を抑え、カラフルなデザインが可能となった。

・知財関連

特許第4963118号

商標登録第5421791号

・又献資料

公式ブログ「シケンジョテキ」

(銀染トレードマーク)

[http://shikenjyo.blogspot.jp/2013/01/blog-post\\_21.html](http://shikenjyo.blogspot.jp/2013/01/blog-post_21.html)

## 【本技術の内容・特徴】

銀溶液で、シルク・ウール(獣毛含む)系の繊維材料を発色させる際にMESNA(メスナ、美白剤の1種、抗がん剤有害作用から腎臓等を保護する働きをする薬物でもある)を利用して発色を制御します。

例) (銀付着したシルク)



特許第4963118号

左: MESNA使用による発色制御シルク

右: ginzome

(ハイドロサルファイトナトリウム併用で銀色)

使用できる商標



銀染色による発色を制御することで、銀自体による着色の汚染を気にすることなく様々な先染繊維製品の開発に成功しました。

商標登録第5421791号



カラフルなデザイン



・山梨県有特許権及び商標権を企業へ実施許諾し、抗菌性ストール・ネクタイ及びペット向け繊維製品が販売されています。